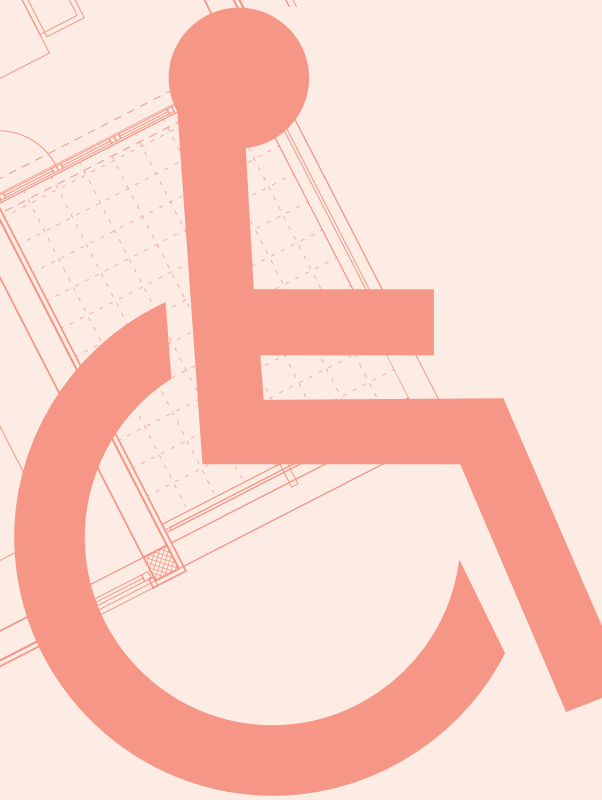


夢のケアリフォームを
カタチにする
アイデアコンテスト



第8回

ケアリフォーム 大賞 in 千葉 **応募受付中!**

ケアリフォーム大賞とは、福祉環境の充実・向上を目指すCRS(ケアリフォームシステム)研究会が主宰する福祉住宅環境プランのコンテストで、CRS全国大会のイベントのひとつとして開催しています。

福祉のお仕事に携わる方や福祉住環境を勉強中の学生の方々が、課題を具体的にプランニングし合うことでお互いの知識や経験をより深めるとともに、事例を集めて発表をすることで情報を共有し、身体の不自由な方とその家族の方々に、より安心かつ適切な提案力を身につけることを目的としています。

皆様からのご応募お待ちしております。

- エントリー無料
- 最優秀賞1名 賞状・賞金3万円

募集期間

2019年6月10日(月)～
8月31日(土)

8月31日消印まで有効

主催  NPO法人
ケアリフォームシステム研究会

<http://www.crsjapan.org/>

課題・応募については裏面をご覧ください

第8回『ケアリフォーム大賞』 IN 千葉 応募要項

【ケアリフォーム大賞とは…】

福祉住環境の充実・向上を目指すNPO法人ケアリフォームシステム（CRS）研究会が主宰する福祉住環境プランのコンテストです。毎年、CRS全国大会のイベントのひとつとして、開催しております。

福祉の仕事に携わる方や、福祉住環境を勉強中の学生の方々が、課題を具体的にプランニングし合うことでお互いの知識や経験をより深め、事例を集め発表することで情報を共有し、身体の不自由な方とその家族の方に、より安心かつ適切な提案力を身につけることを目的としています。

【第8回ケアリフォーム大賞課題説明】

■テーマ「夫婦とも脳性麻痺」

～老後のことを考えた住まいの提案～

* Aさん夫婦の身体状況

・夫婦ともに脳性麻痺、言語障害、歩行障害ありともに転倒のおそれあり
ともに知的障害なし

・ご主人はすり足歩行、奥様は背中が湾曲、現在は手すりを持って伝え歩きが可能、将来車いす生活が予想される

・木造屋 築52年・全面改装を希望

* 日常生活動作

移動：手すりがあれば安心（将来車いすが必要）

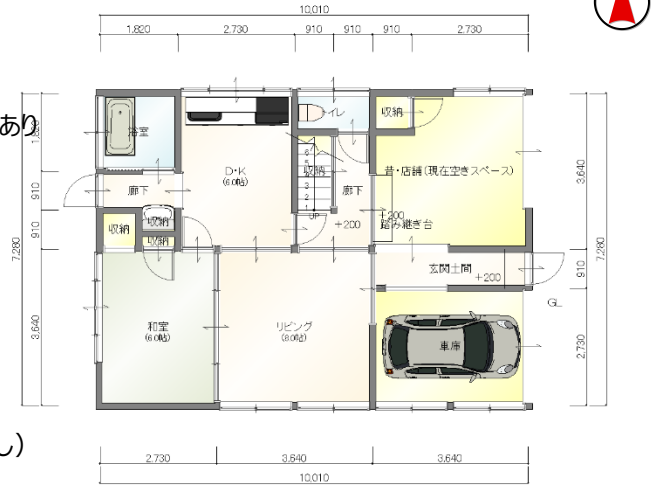
入浴：浴槽に入る時は入浴台があると安全

排泄：一般のトイレ設備で自立可能

就寝：現在は布団を敷いているが介護用ベッド利用を考慮中

家族構成：ご主人58才・奥様58才・娘（長女20才・計3人暮らし）

* 2階の平面図は掲載することができませんので自由な発想で2階に上げられる工夫をしてください 地盤面から床高は60cm高さあり



・ご依頼内容

夫婦ともに生まれつき障がいがあり、これまでは何とか生活ができていましたが年をとり現状の家では不都合な所がたくさんあり将来に不安を感じています。これから高齢になる私たちの身体の予測を考えたリフォーム、歩けるうちは2階にも上がりたいと思っています。良いアイデアがあればご提案お願いします。また障がい者の住宅改造助成金等もあれば教えてください。

※改修費用は2000万円程度のことと考えています。

★応募用紙・図面詳細はケアリフォームシステム研究会（CRS研究会）のホームページをご覧ください。
<http://crsjapan.org/>

【応募資格】 福祉住環境に興味のある福祉関係者 / 学生/ケアリフォームシステム研究会会委員
※建築関係者は対象外

【募集期間】 2019年6月10日（月）～ 8月31日（土）締切（※8月31日消印有効）

【審査内容】 ①対象者（本人・家族）にどれだけ役に立ったか ②提案力・プラン ③獨創性
④参考になる事例か ⑤プレゼンテーション力

【賞】 最優秀賞 1名 賞状・賞金3万円（交通費支給・CRS会員は賞状のみ）
※最優秀者の方は、10月11日（金）にCRS千葉大会で発表をお願いいたします。（10分間）

【お申込み】 無料

【応募先】 〒811-1346 福岡県福岡市南区老司2-1-19
NPO法人ケアリフォームシステム研究会本部(株)武藤技建『第8回ケアリフォーム大賞』係
※メールで応募の場合は info@crsjapan.org にお送り下さい。

※詳細はホームページをご覧ください。 ※お問合せ先 TEL 092-406-6663